



田瀬ダムに 春の訪れ ホーホケキョ



桜の開花を今か今かと待ちわびていた4月。田瀬ダム周辺の桜は4月30日頃に満開になり見頃を迎えました。1年に1度この時期にしか楽しめない風景をご紹介します。写真は県道178号の遠野市宮守町から田瀬ダムへ向かう途中の「桜とダムと一緒に撮影できる唯一の撮影場所」となります。



4月10日(金) つぼみ
「早く咲きたい!」と言っているようなパンパンとしたつぼみが所々見られました。



4月20日(月) 二分咲き
遠くからでも桜の木の枝に赤みがついてきたのが分かります。春らしい風景の始まりです。



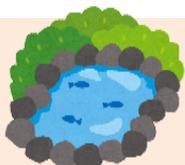
4月22日(水) 四分咲き
枝先の色は赤から薄ピンク色へと変化しました。段々と木が彩られ、満開までもう少し。



4月30日(木) 満開
念願の満開です。桜の花が綺麗に咲きほこり、田瀬ダムと見事な共演を果たしました。

ダム道～ダムとは？～

先月号で仙人による入門テストに見事正解し、ダム寺の入門が許可された北上川ダム次郎。スーパーダムマニアになるべく修行に明け暮れる日々を過ごしていた。



ダム寺の鯉は綺麗な色をしてるなあ～。この池も水をためているから、もしかしたらダムって呼んで良いのかな？

ほっほっほ。残念ながらダムとは呼べぬの。ダムは川を堰き止めて水をためているのじゃ。しかし、川で水をためれば全てがダムというわけでもない。



水をためている＝ダムだと思っていました。んーでも確かに池は、ダムっぽくないなあ。ダムは大きくて壮大だし・・・もしや！高さに秘密があるのでは！？

ダム次郎するどいの。一般的に、水をせき止める本体の高さが15m以上あるものを「ダム」と呼んでおる。それより低いものは何と呼ぶだろうか？



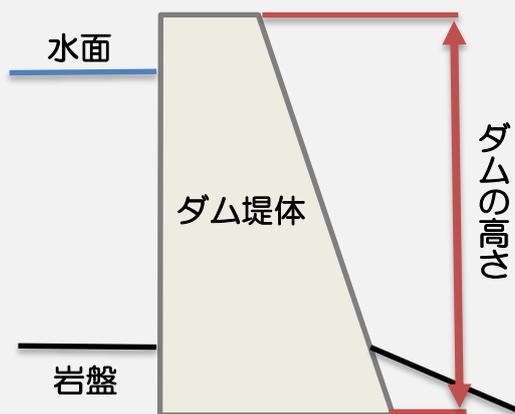
うーん・・・難しいですね。「ミニダム」ですか？

フッフー。正解は「堰(せき)」や「ため池」などと呼び区別しているのじゃよ。ちなみに、土砂をためるものは正式に「砂防堰堤(さぼうえんてい)」と呼んでおる。



～ 仙人の解説講座 ～

みんな元気にしとるか？仙人じゃよ。今日の簡単レシピ、用意する物はニンジンとセロリです。というのは冗談で、ほっほっほ。今日はダムの高さについて解説するぞ。ダムの高さは、地面の下に埋まっているダム堤体の底の部分から一番上(堤頂)までをさしておるんじゃ。次回も会おうぞ！



編集後記

洗濯物を干していたら「ホーホケキョ」とウグイスの鳴き声が聞こえました。残念ながら姿は見る事が出来ませんでした。春の訪れを感じさせる出来事に心が温まりました。

発行

北上川統合管理事務所
田瀬ダム管理支所
〒028-0123 花巻市東和町田瀬 39-1-3
TEL:0198-44-5211 FAX:0198-44-5752